

トピックス

大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

平成 27 年度の重点取組事項について ～地域の森林・林業の再生に向けて～

近畿中国森林管理局は、公益重視の管理経営の一層の推進、森林・林業の再生、地域の振興に向けて、その有する組織・技術力・資源を活かし、民有林関係者とも連携を図りつつ、木材の安定供給、路網の整備、林業の低コスト化等に向けた取組を組織的に進めます。

1 公益重視の管理経営の一層の推進

国土の保全、地球温暖化防止及び生物多様性の保全等公益的機能の維持増進を旨として、森林整備事業や治山事業の計画的かつ効率的な実施、保護林制度による原生的な森林生態系の保全・管理などを通じて、公益林として適切に管理経営を行います。

○計画的な森林整備

- ・ 地域管理経営計画等に基づき、適切な森林施業を推進します。また、森林吸収源対策として必要な間伐面積を確保するため、約 6 千 ha を実施するほか、主伐の実施にも努めます。
- ・ 林道（林業専用道を含む。）等の路網整備を進めることとし、19 路線、10.1 km を開設するほか、改良等も実施します。
- ・ 造林の省力化等を推進することとし、コンテナ苗等を 6 署（所）で導入します。また、関係者を集めた現地検討会等も開催していきます。



【列状間伐による森林整備】

【林業専用道 第三野路山】
(広島県呉市)

【現地検討会の様子】



【コンテナ苗】

○治山対策の推進

- ・ 26 年度補正予算及び 27 年度当初予算により、集中豪雨等によって被災した緊急性の高い山腹崩壊地等の早期の復旧整備等を図るとともに、過密化した保安林の整備等により山地の防災力の向上を図ります。
- ・ 特に平成 26 年 8 月の広島市における集中豪雨災害については、災害復旧事業を着実に推進します。また、平成 23 年の台風 12 号等による山地災害の復旧についても奈良県、和歌山県において民有林直轄治山事業により継続して着実に推進します。

【広島市における集中豪雨の被害直後の状況】
(安佐北区・高松山国有林)【和歌山県 紀伊田辺地区民有林直轄治山事業】
(補正予算により早期に完成した菖蒲谷山腹工)

○生物多様性の保全

- ・保護林については、学術的に貴重な植物群落等の調査を実施し、新たな保護林を設定するとともに、個々の保護林の現状に応じた保全・管理を行い、生物多様性の保全に努めます。
- ・「緑の回廊」については、引き続き巡視や針広混交林へ誘導するための間伐等を通じて、適切な保全・管理を進めるとともに、特に、「東中国山地緑の回廊」（兵庫署、鳥取署）においては、連絡調整会議を開催し、民有林との連携による共生の森づくりを進めます。



【26年度設定の水山国有林の様子】
（水山ブナ・ナツバキ植物群落保護林）



【26年度設定の地峯国有林の様子】
（地峯水生生物生息地保護林）



【昨年度の連絡調整会議の様子】
（H26.7）

2 森林・林業の再生に向けた貢献

我が国の森林・林業の再生に向けて、国有林の有する組織、資源、技術を活用し、民有林と連携した森林施業等の実施、森林・林業技術者等の育成、低コストで効率的な作業システムの提案・検証や先駆的な技術・手法の事業レベルでの試行、林産物の安定供給等を通じて、民有林の経営に対する支援等に積極的に取り組みます。

○民有林と連携した森林整備等の推進

- ・地域の林業・林産業の発展に寄与するため、民有林と国有林が連携した管理経営を目指す取組を各署（所）で推進します。
- ・岡山県新見市では、小規模な山林所有者の行う森林整備を支援するため、協議会が設立され、現場のニーズに合った政策提言をまとめています。森林管理局は、この協議会に参画し、技術指導等を通じてこうした森林整備を支援していきます。



【協議会による
民有林整備状況確認の様子】



【民国連携した
路網計画の検討様子】

○人材の育成

- ・フォレスター候補者等の育成のための研修への講師派遣、フィールド提供等を通じて人材育成を支援します。
- ・国有林野事業職員をフォレスターとして育成し、市町村森林整備計画（マスタープラン）の策定支援など、市町村行政への技術的な支援を推進します。



【技術者育成研修の様子】



【技術者育成研修の様子】

○林産物の安定供給

- ・木材価格急変時における対応を念頭に、外部有識者からなる「国有林材供給調整検討委員会」を四半期毎に開催し、国有林材の供給調整等の必要性等について検討します。
- ・地域の木材価格や需要動向を把握しながら、国有林材を計画的、安定的に供給することとし、素材としては計 12.2 万 m³を生産・供給していきます。
- ・国産材の需要拡大や加工・流通の合理化等に取り組む製材工場や合板工場等と協定を締結し、国有林材を安定的に供給する「システム販売」を拡充します。素材については 61 千 m³（対前年度 133%）を供給するほか、新たに立木にかかるシステム販売についても取り組みます。



【国有林材の市場への供給の様子】

3 地域振興への寄与

国有林が所在する地域の振興に向け、地域と連携しつつ鳥獣被害対策や病虫害対策を実施するとともに、未利用材の木質バイオマスとしての供給に取り組みます。

○鳥獣被害対策の推進

・近畿中国森林管理局管内において、効果的なシカ被害対策が行われるよう、次の取組を実施します。

- ・新植箇所等の保護
- ・シカ個体数管理の実施及び支援
- ・国有林の被害状況等の情報提供等
- ・シカ捕獲等に関する技術開発等
- ・関係機関等との連携及び人材育成等

・ニホンシカによる樹木の剥皮や食害により、植栽木や林床植生が消失するなど生態系への影響が深刻化している大杉谷国有林（三重署管内）において、平成26年度に引き続きモバイルカリングなどによる新たなシカ捕獲対策の実証等に取り組みます。



【捕獲したシカ】

○病虫害対策の推進

・松くい虫、カシノナガキクイムシについて、地方公共団体と連携を図りつつ、地域の実状に応じた防除等により適切な森林の保安全管理を推進します。



【松くい虫予防のための薬剤地上散布の様子】



【マツ樹幹への薬剤注入の様子】



【ナラ枯れ被害木をシートで被覆し薬剤で燻蒸処理する様子】

○木質バイオマスの供給

・地域の再生可能エネルギー利用の取組等に貢献するため、未利用間伐材等の供給を図ります。
平成27年度は約2.3万m³を供給する予定です。



【木質バイオマスの集積の様子】



【未木枝条等の粉碎状況等の様子】

ニュース

銀閣寺山国有林を対象とする「社会貢献の森」協定締結

【京都大阪森林管理事務所】 5月1日（金）、京都府庁において、銀閣寺山国有林を対象とする「社会貢献の森」協定締結式が行われ、近畿中国森林管理局から青木局長が出席しました。

この協定は、一般社団法人京都府トラック協会が、京都市左京区の銀閣寺山国有林で京都モデルフォレスト運動の推進と森林の公益的機能の発揮を図る目的で地域に開かれた森づくり運動を実施することを目的に締結されたものです。まず近畿中国森林管理局と公益社団法人京都モデルフォレスト協会との間で「社会貢献の森」として国有林を活用するための協定を締結し、引き続き、京都モデルフォレスト協会及び京都府と京都府トラック協会とが「森林の利用保全に関する協定」の調印式を行いました。

銀閣寺山国有林は、慈照寺（銀閣寺）の背景林であり、また「五山の送り火」で有名な大文字山に隣接していることから、京都大阪森林管理事務所では、現在アカマツ林の再生のため、地かきによるアカマツの天然更新補助作業や抵抗性マツの植栽等の森林整備に、社寺・研究機関・企業・地元と連携しながら取り組んでいます。

今回の協定締結により、京都の伝統文化の継承や更なる森林整備の推進が期待されています。



かまがみね 地元児童が釜ヶ峰山国有林 (ふれあいの森)で恒例の遠足

【広島北部森林管理署】 4月28日(火)、庄原市立口北小学校(庄原市口和町)の全校児童39名が、釜ヶ峰山国有林の「ふれあいの森(ふれあいの森釜ヶ峰山森林浴公園)」を遠足で訪れ、新緑の中での森林教室や散策を通じて、地元の自然について学びました。

この季節の遠足と森林教室は恒例となっている行事で、森林教室では、森林ボランティア「びほく森のサボターズ」による紙芝居「森はみんなの宝 はじめよう みんなで森づくり」や森林クイズを行いました。紙芝居の途中で「木はどのようなことに使われていますか?」の問いかけには、「家の柱、鉛筆」などの答えや、「紙」といった大人顔負けの答えが飛び出すなど、多くの児童

が元気よく手を挙げて答えていました。

続いて、3班に分かれ、森林ボランティアスタッフや当署職員の案内で、歩

道沿いにある植物を観察しながら展望台(釜ヶ峰山城跡)を目指して散策しました。散策の途中では、大きなアベマキをみんなで囲んでその大きさを実感したり、芽

吹いたばかりのヤブムラサキやダンコウバイのふわふわの葉を手で触ったりするなど五感をフルに活用して自然を感じとっていました。また、小さな花を咲かせたばかりのハナイカダには、葉の中央で花が咲いている様子を

興味深そうに観察していました。

散策の終盤、展望台付近の階段と坂道が連続する歩道では、1年生には少し大変そうでしたが、高学

年の児童が1年生の手をつなぐなど助け合いながら、約1時間で全員無事に展望台に到着しました。最後に児童から「たくさんの植物があった。この自然を大切にしたい。」とお礼の言葉と感想がありました。



第30回 那岐登山ふれあい大会

【岡山森林管理署】 4月29日(水)、昭和の日に第30回那岐登山ふれあい大会が実施されました。岡山県の奈義町観光協会と、鳥取県の智頭町観光協会が主催しており、岡山県側と鳥取県側から頂上に向けてそれぞれ登山し、頂上では智頭町のどうだん娘とのじゃんけん大会やクイズ等を楽しむイベントが行われました。那岐山の頂上からは、西に大山、北には鳥取砂丘、南には遠く瀬戸内海の島々や四国連山を望むことができます。当日は、約860人もの登山者が参加しており、老若男女、多くの方々に親しまれているイベントです。

岡山森林管理署から職員5名が参加し、登山道(大神岩コース)の途中にあるみどりの広場にて森林教室を行いました。

森林管理署の概要、日本の森林の歴史や森林の働き、また、当該地は檜皮(ひわだ)採

取林であることから、檜皮の採取方法や用途について説明しました。

子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の方が参加され、熱心に話を聞いてくださり、積極的

にクイズに答えて頂くなど、森林に興味を持たれている方が多いことを嬉しく思いました。

「檜皮」については知らない方が多く、ヒノキに登って檜皮を採取する時に用いる道具である、振り縄を実際に見せ木の登り方を説明する場面では、関心を持って話を聞いていただきました。今回の森林教室で檜皮について知ってもらえたことは、大きな意義があったと思っています。

那岐登山ふれあい大会は、登山だけでなく、森林教室やじゃんけん大会等のイベントも楽しむことができますので、来年以降、参加されてみてはいかがでしょうか。



のうさん 野呂山山開きを開催

【広島森林管理署】

4月19日(日)、広島県呉市の野呂高原ロッジにおいて、「野呂山山開き」(国有林名は「野路山」)が開催されました。この山開きは登山者の1年間の安全祈願を始め、地元物産展やジビエ料理など食の出展、また、和太鼓演奏や神楽などのステージイベントのほか、宝さがし大会やスタンプラリーなど、地元「呉市川尻」の魅力に触れながら楽しめるイベントが満載の行事です。

山開きには広島森林管理署長を始め職員8人が参加し、森林の働きや木材の特徴を紹介したパネル展示や、子供たちを対象とした木工教室を行いました。

当日の朝には、野呂山の山桜を散らす勢いで雨が降りましたが、イベントが始まった頃には雨も止み、森林管理署のテントは親子連れの客で大盛況となりました。特に木工教室は親子約180人が訪れ、昆虫や機関車など、自然の材料を使った大作が次々と出来上がり、子供達の自由な発想力に驚かされるとともに、当署職員にとっては地元地域との交流を図る貴重な時間となりました。

丸太のイスを高野山駅に寄贈

【和歌山森林管理署】 今年の高野山は弘法大師が高野山を開創して1200年の年に当たり様々な記念行事が行われています。和歌山森林管理署では南海電鉄高野山駅と相談し、木の良さ、大切さを訪れる人達に理解してもらおうと、平成27年4月23日に丸太イス10脚を寄贈しました。寄贈した丸太イスは、高野山の風倒木を利用して森林事務所の職員と高野山小学校の6年生の児童のみなさんでペーパーによる座面の仕上げと高野山の焼印を押して作成しました。児童たちには、木の良さ、細工の楽しさが実感できたと好評でした。

寄贈した丸太イスは、駅正面左の電話ボックス横に設置されています。高野山に来ることがあれば、是非ご覧ください。

森林のギャラリー(局庁舎1階)

【5月のテーマ：地域材等の紹介】

5/28～6/2 木のぬくもり展8【木さく会】

【6月のテーマ：団体等の取組紹介】

5/25～6/5 森林(もり)を楽しむ高野山森林セラピー

【高野山寺領森林組合】

お知らせ

2015インターンシップ受け入れのお知らせ

近畿中国森林管理局では、行政実務に接することにより、高い職業意識育成するとともに、国有林野事業及び林野行政に対する理解を深めてもらうことを目的としてインターンシップの受け入れを実施しています。

* 募集締切

平成27年6月17日(月)(消印有効)

* 対象者

大学(短期大学含む)及び大学院その他教育研修施設の学生のうち、学生が所属する大学から推薦された学生の方。(学生個人からの応募は受付致しませんのでご注意ください。)

* 受入部署・人数

- ・森林技術・支援センター (2名程度)
- ・鳥取森林管理署 (1名程度)
- ・広島森林管理署 (2名程度)
- ・兵庫森林管理署 (1名)
- ・京都大阪森林管理事務所 (1名)

* 参加学生決定

平成27年6月下旬頃に、受け入れの可否を各大学等あてに連絡します。(事情により遅れる場合もありますので、御了承ください。)

* 問い合わせ先

近畿中国森林管理局 総務企画部 総務課
担当：研修主任官

TEL：06-6881-3418 (平日9:00～17:00)

HP：<http://rinyamaff.go.jp/kinki/kouhou/intern2705html>

平成27年度 森林の調査隊!! フォトコンテスト —8月11日 山の日制定記念—

今年も! 箕面森林ふれあい推進センターで、フォトコンテストの募集がはじまりました。

沢山の皆様からのご応募をお待ちしています!!

* 募集締め切り

8月31日(月) 消印有効

* 応募対象

個人またはグループ(年齢は問いません。)
2作品まで応募可能(未発表作品に限ります。)

* 応募作品

『あなたが感動し、伝えたい森林での発見!』

- ①森林で見つけた動植物(昆虫・動物・植物)
- ②森林での体験・活動(森林整備、森林環境教育など)
- ①②のテーマに沿ったデジタル組み写真(A4判カラー・2枚1組か3枚1組)とコメント(200字～400字程度)

* 表彰式・発表会

平成27年10月4日(日)13時～14時
水都おおさか森林の市会場【近畿中国森林管理局1階】

* 応募方法・問い合わせ先

〒530-0042 大阪府北区天満橋1丁目8番75号
近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター
「森林の調査隊!! フォトコンテスト」係 TEL: 06-6881-2013
HP: http://www.rinyamaff.go.jp/kinki/minoo_fc/

シリーズ 保護林 第23回

近畿中国森林管理局の保護林

みずやま

水山ブナ・ナツツバキ植物群落保存林 [円山川森林計画区]



ナツツバキの大木



林内の様子



ブナの大木



【水山ブナ・ナツツバキ植物群落保存林へのアクセス】

- ◎車・・・国道 482 号線から県道 258 号線を経由、三川林道をのぼり、保護林にアクセスします。
- ◎歩・・・登山道等は整備されていないため、注意して登山するようにしてください。

【水山ブナ・ナツツバキ植物群落保存林に生育する植物】

- ◎植物：ブナ、ナツツバキ、トチノキ、スギ、ハウチワカエデ、ナナカマド、チシマザサ、クロモジ、オオカメノキ、リョウブ、コハクウンボク、シラキ、タニウツギなど

【保護対象樹種】



ナツツバキ

Stewartia pseudocamellia

【保護対象樹種】



ブナ

Fagus crenata Blume



水山ブナ・ナツツバキ植物群落保護林は、兵庫県美方郡香美町に位置しています。当保護林は、高齢級のブナ林と尾根筋でナツツバキが混生する天然林の保護を目的として設定しています。

保護林の面積は、5.04ha で、氷ノ山後山那岐山国定公園などに指定されています。

植生は、保護対象樹種であるブナのほか、トチノキやハウチワカエデ、チシマザサなどが見られます。